

No.09K 0011

2010年3月30日

株式会社 アイ・エス・レーティング

1. 格付結果

企業名	富士通株式会社
格付の種別	情報セキュリティ格付
格付IDコード	10000220212C0901
格付スコープ	明石システムセンター(*) (*)システム運用管理業務 (システム環境構築、運用管理・運用監視 等)
格付対象	アウトソーシング事業本部ファシリティマネジメント統括部
想定リスク	情報漏えい
格付符号	AA ⁺ _{is} (ダブルAプラス)
格付の方向性	新規格付
有効期間	2010年3月30日から2011年3月29日まで (交付日から1年間)

●お問い合わせ先 **株式会社アイ・エス・レーティング** 〒105-0001東京都港区虎ノ門3-7-10 ランディック虎ノ門ビル2階
TEL:03-6430-0470 FAX: 03-6430-0473 <http://www.israting.com>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当社の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されてはなりません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当社は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当社に留保され、当社に専属的に帰属するものとします。

Copyright (C) 2010 ISRating All rights reserved.

2. 格付理由

富士通株式会社(以下富士通社)は、IT を活用したビジネスソリューションをグローバルに提供するリーディングプロバイダーであり、通信システム、情報処理システムおよび電子デバイスの製造・販売ならびにこれらに関するサービスの提供を事業内容とする。グループの理念・指針として制定された「FUJITSU Way」に基づき、全社通じて情報セキュリティガバナンス体制を構築、社内規程を整備・遵守し適正な情報管理・活用を推進することにより情報セキュリティ強化を図っている。また富士通グループでは、幅広い産業・社会に対して多岐にわたるビジネス展開をしているため、ビジネス特性に応じた情報セキュリティ施策を推進できるようにビジネスグループ単位での情報セキュリティ管理体制を構築している。明石システムセンターは、その中でもソリューションビジネスグループに属し、「ソリューションビジネスグループ情報セキュリティ基本方針」に基づき高い意識を持ち、確実な情報管理を実践している。

明石システムセンターは、1997年11月に当時の国内最大級の東西2大センターの1つとしてアウトソーシングサービスを提供するために建設された。現在、富士通データセンター内で西日本エリアをカバーする最重要拠点の一つであり、データセンター運用サービス、ネットワークサービス、ヘルプデスク、セキュリティ監視等、情報システム運用の全範囲にわたりサービスを提供している。

センターにおける重要情報資産としては、ホスト・サーバ等の機器及びその格納情報、データ保管媒体、その他センター内で扱う各種帳票・書類等が主なものである。

情報セキュリティへの取り組みは、富士通社全社におけるプライバシーマーク取得のほか、ISO27001の取得、金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準に準拠するなどの第三者における評価を踏まえた積極的な取り組みを実施している。

マネジメント成熟度の観点から見れば、富士通グループの理念・指針である「FUJITSU Way」をもとにした情報セキュリティガバナンス体制を構築し、明石システムセンターにおける情報セキュリティ規程類の整備、マインド・モラル・スキル教育制度の確立とその継続的な運用にみられるセキュリティ教育・訓練の徹底、監査・自己点検・ネットワーク等では非常に高いレベルで管理が進められてきている。特に、教育制度においては、人的セキュリティの重要性を十分に認識し、個人の特性分析を組み込んだ教育プログラムを構築するなど、非常に高いレベルの取組が行われている。また、センター内の環境の変化に応じたリスクアセスメントが、適宜実施されモニタリングされている。

●お問い合わせ先 **株式会社アイ・エス・レーティング** 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-7-10 ランディック虎ノ門ビル 2階
TEL:03-6430-0470 FAX: 03-6430-0473 <http://www.israting.com>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当社の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されてはいません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当社は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当社に留保され、当社に専属的に帰属するものとします。

Copyright (C) 2010 ISRating All rights reserved.

セキュリティ対策の強度の観点から見れば、データセンター内での入退アクセス管理（IDカード認証、金属探知機）、サークルロックドアによるマシンルームへの入室、データ保管庫では血流認証装置による認証が必要等のセキュリティ対策が施されており、悪意のある外部者・内部者に対する管理策として強固な対策がとられている。

総じて、マネジメント成熟度では、リスクアセスメントの実施から改善への継続的なプロセスを有し、高水準の管理状態を維持・発展させている。またセキュリティ対策強度では、悪意のある外部者・内部者に対する管理策について講じられているレベルにあると評価できる。

以上